

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO 60  
ATSUSHI MIYAWAKI  
c/o SAPPORO GRAND HOTEL, SAPPORO, JAPAN



No. 112

昭和二十九年六月十五日 (第十一信)

第六十地区ガバナー

宮 脇 富

第六十地区

会長及び幹事各位

拝啓

(1) The Last Letter to Club Presidents and Secretaries

国際ロータリー第六十区ガバナーとしての最後の月信を送るに当りまして、ますます皆様さんの絶えざる御友情と力強い御協力に対しまして深甚の謝意を表し、皆さんの御健康とロータリーの発展を祈り、ロータリー精神の普及浸透によりまして、皆さんく明るく住むことの出来るよい社会が皆さんのお力によつて出現することを切望してやみません

(2) It was the Best Year in My Life

過去一年間を顧りみますと全く夢のような感じが致します。不肖私のようなものが良くもこの重大な職責を汚すことができたものだと思わざるをえないのであります。常に自分の足りないことを自覚しながらも、この一年は私にとつて最も楽しい有意義な年でありました。ただの一回も不愉快を感じたことはございませんでした。これまたたく皆さんのロータリー精神の発露にほかならないことでありまして、私に対する御寛容の程を感謝せずにはおられません。

(3) Rotary Extension in 60th District

私がガバナーの職につきました昨年七月一日には第六十区には五十六のクラブがありました。その後皆さんの御努力によりまして十四の新たなクラブが出来まして、今日では七十となりました。ロータリーの理想を実現するうえに大なる力を添えたこ

とになりまして御同慶の至りであります。新クラブの健全なる発達をお祈り致します。

(4) Thanks to Rotarians of 60th District for Attendance Improvement

これ等新旧クラブを一通り訪問させていただきました。常に非愉快に感じましたことは各クラブとも熱心にロータリーの原則に基いて活動しておられることであります。私どものようなものの申し上げることでも、良くおき届け下さったことであります。出席率も漸次良くなりまして、区の平均は世界の水準を上まわつておるように思われます。一層の御努力を願ひまして、平均を九〇パーセント以上、最低を八〇パーセント以上に保つようになりたいものであります。恐らく近くその実現が見られるであろうと楽しんでおります。ロータリーが今日のように発展して参りました原因にはいろいろありましようけれども、出席をやかましくいうところに基因するところが大であることは、いなめない事実でございます。しかし往々にして出席率を良くするために、無理が行われる感じのある場合がないわけではないように思われます。これもある程度、ある場合には止むを得ないことは存じますが、私としては、ロータリーが本当にロータリーの大精神を理解していただければ、自然に出席が楽しくなり進んで出席され、他クラブへの出席も、メーカーアップというような意味を超越して、知己を求めするため、親睦を計るため、ロータリーの奉仕を拡めるため、つとめてでなく、楽しんで行われるようになると思います。そうなつて始めて、無理をしないで出席率があがり、真のロータリー精神が生れて来るように考えられるのであります。完全出席率は望ましいことではありますが、永久にこれを続けることは出来ないのであります。従つて常に九〇%以上の出席率を保つことの方が実際的であるように思われます。

(5) Impression of Official Visits.

七十クラブの訪問、区大会、区協議会、インターシティフォーラム、チャーターナイト等々に出席致しまして皆さんのロータリー活動の状況を拝聴しました印象を少しく述べさせていただきますと、クラブとしての団体的活動が盛んに行われており、またその企画が多いようであります。これははなはだ結構なことであります。しかしかような活動には必ず資金を要するのであります。ロータリーは事業団体でないのですから、クラブの運営資金はいたつて少いのであります。従つて社会で認められるような大活動は出来ないのが普通と申さなければなりません。ロータリーの奉仕活動は元来ロータリアン個人が、ロータリーの奉仕の精神を身につけて、おのおのの職

場において、関係諸団体において、自分を超越して社会のため、人のため思いやりのある奉仕をするということであります。その結集がクラブの奉仕活動となり、ロータリー全体の活動となつて来るものであります。その成果は偉大なるものとなりうるのであります。この点に特に留意していただくことが大切であるように感じましたので、特につけ加えさせていただいた次第であります。

(6) Rotary is Not Luxurious

ロータリーに対する社会の誤解の最も大なるものは、ロータリーをもつて、金持とか、特権階級の人の贅沢な昼食会であるというようなことであります。これはとるに足らない誤解ともいえますが、しかしわれわれロータリアンとしては、これに抗議する必要はありませんけれども、自粛して事実をもつて世の誤解をとくようにしなければなりません。元来ロータリーはこの種クラブとしては、最も質実なものであることは申すまでもありません。例会の食事の如き、他に比べることのできない質実なものであることは、一度ロータリーを訪れた人には良くわかることであります。しかるにロータリーは家族会、大会、チャーターナイト等に、家族とともに出席致しますので、一見華かに見えまして、社会注視の的となるものであります。これとて他の同種の会合に比べますれば、いたつて質素なものであります。よつて世評を気にする必要はありませんけれども、われわれとしてはロータリーの本質にかんがみまして、これ等の会合をつとめて実質的なものとし、贅沢にならないよう、しかも、親睦の目的を達し、奉仕の道を開くよう致したいものであります。一時はチャーターナイトがだんだん華美になる傾向がなかつたわけではありませんでしたが、近来ようやく実質的なものになつて来たことは喜ばしいことであります。

(7) Traveled 25,578 Miles in One Year

旅行中汽車の中で過去一カ年間ロータリーのため旅行した里程を計算して見ました。多少の誤差はあるかも知れませんが、延べ四一、一五五・四キロとなりました。まさに一万四百八十里であります。これをマイルに換算して見ますと二万五千五百七十八マイルとなります。そこで過去一年間は、毎日一一四キロの旅行をしていた勘定になります。道理で落ちついて思索を練るといふ暇がありませんでしたので、とかくガバナースマンズリーダーの如きも無体裁で、誤りが多くありまして皆さんに申しわけないと存じております。

(8) Time Spent for Club Assembly

クラブ訪問は出来るだけ型どおりやりたいと思ひまして、二日にわたつて行つたの

であります。前日のアッセンブリーでは出来るだけガバナー訪問の意義をまつとうするため、長時間にわたつて皆さんの貴重な時間を頂戴致しまして、まことに恐縮に存じております。長いところでは六時間以上かかったところがございました。最も短かかったところでも三時間近くかかっております。平均致しますと四時間半くらいになるようであります。しかもこの時間はほとんど連続的でありましたので、皆さんには非常に御迷惑のことであつたと存じます。ここに改めてお詫びを申し上げます。しかしかような事情の下においても、皆さんには少しも悪い顔を見せていただかなかつたことは、皆さんのロータリー精神の発露であり、またロータリーに御熱心である証左でありまして感謝のほかありません。

(9) Regret for Imperfect Report

この月信は、私の総決算書でありますから、訪問、大会、協議会、インターシテイフォーラム、チャーターナイト、その他六十区内におけるロータリーの諸行事の結果をまとめて御報告申し上げたいと、かねがね考えておりましたが、かれこれ致しておりますうちに時日は刻々と進みまして、もはやこの月信を出さなければならぬ期日が切迫致して参りました。只今旅行の合い間を利用してこれを書いていような次第でございます。まことにしりきりとんぼのようなことになりまして遺憾に存じております。

(10) Attendance Report for June

私の月信はこれが最後であり、私の任務は本月三十日をもつておわるのであります。が、本月分の出席率は私の方でまとめて、その結果を新ガバナーの方へ引きつぐこととなつておりますから、本月分の出席率は今までどおりサツポロのガバナー事務所に御送附願います。そして七月の分からは間違はなく、新ガバナー事務所に御送附願います。とかくこの切り替え時には間違が起り易いものでありますから特に御注意を願います。

(11) Regrouping of Rotary Clubs of 60th District

よつて皆さんの御同意を得て第六十区の分区案を国際ロータリーに提出致しておきました。が、この案は幸いに国際理事会において承認されました。但しその発効は、三十日間の抗議期間をおきまして、本部から関係各クラブに照会することとなるのであります。つきましては近く皆さんのクラブ宛照会書が参ることと存じます。三十日以内に過半数の反対抗議がなければそのまま有効となるのであります。既に横浜における区協議会で満場一致御賛成をえていることとありますから、当区からは一つの抗議

も出ないことを期待致しております。

(12) New Clubs in 60th District

岩見沢ロータリークラブは六月一日附をもつて国際ロータリー加盟が承認されました。その後栃木市と藤沢市に仮クラブが結成せられました。

栃木ロータリークラブ

創立日附 昭和二十九年五月十九日

承認日附 昭和二十九年六月九日

スポンサークラブ 宇都宮及び東京ロータリークラブ

会長 本沢与四郎

幹事 菅谷 修三

例会日 水曜日十二時三十分

例会場 栃木商工会館

クラブ事務所 足利銀行栃木支店

藤沢ロータリークラブ(仮)

創立日附 昭和二十九年六月三日

承認日附

スポンサークラブ 横浜ロータリークラブ

会長 杉山 章三

幹事 船津 直衛

例会日 水曜日十二時三十分

例会場 藤沢市藤沢三九一 ミノル百貨店

事務所 同 右

(13) Governor Elect Mr. Yanase

柳瀬次期ガバナーの御渡米のことは前信で申し上げておきましたが、レックプラシ  
ツドの国際協議会に出席せられ大いに活動せられ、只今はシャトルにおける国際大会  
に出席せられて、カウシル・オヴ・レヂスレーションに御出席、諸議事に参画せられ  
大会行事にも参列しておりますが、この月信が皆さんのお手元に達する頃には、御  
帰朝になられ、やがてガバナーとして活動を開始されることと思ひます。私どもは新  
しいガバナーに協力してロータリーのため尽くそうではありませんか。新ガバナーの  
前途を祝福したいと存じます。

(14) R.I. Director Mr. Teshima.

手島国際理事も御渡米、最後の御活躍をなされ、国際ロータリーの中堅的存在として尊敬の的となつておられましたことは、単にわれわれ日本のロータリアンの誇りであるばかりでなく、日本人全体の面目を施したことであります。過去二年間の重責を果され、月末までには御帰朝になるのであります。ここに同氏の御功労をたたえ御苦労を謝し、前途を祝福し、御健康を祈り、今後ともロータリーの指導者として御活動あらんことを切にお願い致しますと存じます。

(5) Rotarian John L. Todd

国際ロータリー第五十七区のオークランド・ロータリークラブは世界で第三番目にできたクラブであります。このクラブに本年満百才になる John L. Todd というロータリアンがあります。しかもこの人は過去二十三年にわたつて連続完全出席という輝かしい記録の持主であります。真にロータリーの宝でありましておめでたい次第であります。御老体の益々御健勝であることを祈りたいと存じます。

(6) Past Governor Mr. M. Kobayashi, Appointed Consulative Group, R. I.

第六十区前ガバナーであり国際ロータリー財務代行者である小林雅一君はロータリアンとして夙に国際ロータリー間に令名を馳せておられましたが、この程次期国際ロータリー会長テラー氏から来年度の職業奉仕部門担当の Consulative Group に指名せられました。ご本人の名誉は勿論、六十区の誇りとするところであります。同君の益々御健在を祈ります。

(17) Rotary Foundation

国際ロータリー奨学基金御献金につきましては、各クラブとも非常に御協力を願ひまして、真に良好な成績を挙げましたことを感謝致します。ロータリーフアウンダーシヨン・ブリテン第十七号によりますと、第六十区で会津若松、秋田、足利、桐生、北見、郡山、清水、津島が新たに一〇〇パーセント献金クラブに追加発表されました。おめでとうございます。なお同ブリテンによりますと一九五四―五五年の奨学生は世界三十四カ国から九十四名の男学徒、十九名の女子学徒合計百十三名が発表されました。その一員としてわが第六十区の朝岡良平君が入つてゐることは勿論であります。来年は第六十一区から一名推薦することになつております。かような次第ですから未だ奨学基金への御献金が済まないクラブはどうか一〇〇パーセントクラブになるよう御願ひ致します。第六十区ロータリアン各位の御健勝を祈ります。

敬具

25	24	23	22	21	20	19	19	18	17	16	16	15	14	13	12	11	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	今月順位	五月出席率	クラブ名	例会日数	会員数	出席率	前月順位
富	東	郡	柏	横	桐	日	高	岐	小	網	会	川	仙	沼	豊	浜	塩	大	札	帯	秋	釧	岡	四	千	木	宇							
山	京(北)	山	崎	須賀	生	立	岡	阜	樽	走	津若松	崎	台	津	橋	松	釜	垣	幌	広	田	路	崎	日市	葉	更津	治山田							
四	四	四	三	四	四	三	四	四	四	四	三	四	四	四	四	四	四	三	三	三	三	四	三	四	四	四	四							
三八	五八	二七	二三	三一	三三	二八	三三	四〇	五八	二八	三二	三五	六八	四三	四〇	四一	二七	三二	八四	三九	四五	三八	三三	三九	三〇	二八	三〇							
七	九一〇	九一五	九一六	九一七	九一九	九二二	九三〇	九三〇	九三一	九三八	九三八	九四〇	九四一	九四二	九四四	九四五	九四六	九四六	九四八	九四九	九五三	九五四	九六〇	九六八	九八三	九九一	九九三							
39	24	51	32	2	14	45	21	35	20	12	4	13	20	11	10	19	15	17	18	8	50	9	6	7	3	1	5							

以上ベストテン

50 49 48 47 46 45 44 43 42 41 41 40 39 38 37 36 35 34 34 34 33 32 31 30 29 28 28 27 26

金 東 東 宇 函 川 清 静 福 名 前 松 半 津 新 長 熊 足 刈 上 名 一 市 北 水 伊 山 桑 津  
 沢 京(南) 京 都 宮 館 越 水 岡 島 古屋(西) 橋 阪 田 鴻 岡 谷 利 谷 野 屋 宮 川 見 戸 崎 形 名 島

三 四 三 四 四 四 四 四 四 四 三 四 四 四 四 四 五 四 五 四 五 四 五 四 四 四 三 四 四  
 四七 六四 二四一 三一 四九 三〇 三四 三九 三七 二九 三二 三四 二九 三六 六〇 二八 三一 二七 二五 二九 九七 三〇 二二 二五 三八 二一 三八 二九 二二

八二・二 八三・一 八三・七 八三・九 八五・四 八五・六 八六・〇 八六・二 八六・五 八七・〇 八七・〇 八七・二 八八・〇 八八・二 八八・三 八八・六 八八・七 八八・九 八八・九 八八・九 八九・二 八九・三 八九・八 九〇・〇 九〇・二 九〇・四 九〇・四 九〇・五 九〇・六

(平均出席率 八九・二)

59 55 48 40 38 54 27 53 47 54 36 46 43 49 31 30 37 14 25 23 33 42 16 41 29 26 52 22

八  
 以下ローエステン



新  
ク  
ラ  
ブ

蒲 甲 青 釜 平 高 室 盛 旭 横

郡 府 森 石 崎 蘭 岡 川 浜

五 四 四 四 四 五 四 四 四 四

二六 二七 二八 二三 三三 二五 三六 三二 三七 七六

以 七六・二 七二・三 七三・八 七五・〇 七七・〇 七七・六 七七・八 七八・九 八一・八 八一・九  
上

56 57 44 58 60 33 39 34 28